



勉強する子ども きたえる子ども やさしい子ども

# かわひがし

都城市立川東小学校 学校だより



令和7年度第11号  
令和8年1月29日  
文責 校長

本校の木 やまもも

## 今月の学校の様子

今月は、3学期スタートの月でもありました。とても寒い日もあったのですが、子ども達の多くが頑張って登校していました。そのような子ども達の姿を見ると、「よく頑張っているね。学校に来てくれて、本当にありがとう。」と思う日々です。



1月7日の始業式では、6年代表の児童が3学期に向けて抱負を発表しました。また、3学期の個人の目標を立てているクラスもありました。



1月14日、火災の避難訓練を行いました。都城消防局等からも「避難の時の態度がとてもよかった」と評価をいただきました。



タブレットを使った振り返りを行う授業が増えてきました。友達の振り返りも参考にできるので、次の学びにつながります。

また、今月は都城市教育委員会精励賞授賞式で、本校の「ボランティアチーム川東」が表彰されました。

「ボランティアチーム川東」の中心メンバー（名前のみ掲載）

望允さん、麻結さん、拓海さん、煌樹さん、空跳さん、はなりさん、美玲さん、想乃さん、唯さん、凜太郎さん、大暉さん

今回、学校内及び周辺の清掃活動等の取組が評価されました。1年間を通して、チームの皆さんの活動の様子を見てきて、素晴らしいと思うことがたくさんありました。詳しく言うと、こんな感じです。



ボランティアの様子です。

- 自分達がやるべきことを見つけ、主体的に行動する。
- 自分達のできるペースで、無理せず1年間続ける。
- 活動中に声をかけると、とてもすがすがしい表情を返してくれる。

メンバーのみんなに今回の受賞の感想を聞いてみたところ、やってきたことが認められたことを喜ぶとともに、「後輩たちが引き継いでくれるとうれしい」という思いも語ってくれました。以前、チームのメンバーにボランティアを始めた理由を聞いた時に「先輩たちの姿に憧れて」と言ってくれたことを覚えています。この1年間を見てきて、彼らが憧れた先輩と同じような人になったのではないかと、私は思います。「ボランティアチーム川東」の皆さん、受賞おめでとうございました。

## 校長のつぶやき 「自分達の過ごす場所」

3学期が始まって、1ヶ月が経とうとしています。私は始業式の日、「3学期=0学期（新しい学年の準備の学期）」であること、「学校やクラスのみなが気持ちよく過ごせるように、自分たちが過ごす場所は自分たちで作っていく」ことを子ども達にお願いしました。このミッションは、小学生、特に下学年の児童には難しいのではないかと考えていたのですが、自分達なりに考えて頑張っている姿を見て、とてもうれしく思っています。昔と比べると最近、様々なサービスを受けやすい世の中になってきました。その一方で、我々大人もサービスを受けることが当たり前になり、「誰かがしてくれる。」「なぜ、してくれないの?」と受け身になっているような気がします。



自分で考えて行動することは大変ですし、責任も伴います。しかし、「自分で決めたことだから。」と思えば、納得でき、次に進めると思うのです。その時に大人は子どもの考えをしっかりと聞き、人生の先輩として「子どもが社会に出たら」という視点でアドバイスをしあげるとよいと思います。「校長!『言うは易し。行うは難し。』だよ。」と言われる方もいるかと思いますが、子どもの将来に向けて一緒に頑張っていきましょう。

### 2月の主な行事

- 6日 新入学児童保護者説明会
- 20日 参観日
- 27日 お別れ遠足（給食なし）



←川東小ホームページ  
学校の様子を  
随時更新して  
います。ぜひご  
覧ください。



←学校通信の  
感想フォーム  
です。よろし  
ければ、2月20  
日までに入力  
してください。